

令和 5 年度 TI-FRIS/FRIS シンポジウム 成果発表 講演要項

1. 発表形式まとめ

- ✓ 口頭発表
 - ◇ FRIS 先端学際基幹研究部教員
 - ◇ FRIS 学際研究促進プログラム
 - ◇ TI-FRIS フェロー・FRIS 新領域創成研究部教員（採用 2 年目）
 - ◇ FRIS 学際研究共創プログラム・領域創成研究プログラム（採択 2 年目 = 最終年度）
- ✓ ポスター発表（オンサイト参加者のみ）
 - ◇ TI-FRIS フェロー・FRIS 新領域創成研究部教員（採用 2 年目を含む全員）
 - ◇ FRIS 学際研究共創プログラム・領域創成研究プログラム（採択 2 年目を含む全員）

2. 口頭発表

2.1 共通事項

- ✓ 発表タイトル：英語必須、日本語オプション
- ✓ **オンサイトでの発表を原則**とするが、特にやむを得ない事情がある場合にのみオンラインまたは事前収録動画での発表も可
- ✓ スライドは発表者各自の PC から Zoom 上で画面共有
- ✓ Zoom 録画・アーカイブ化（発表者から希望があればアーカイブから除外）
 - ◇ アーカイブ視聴権限は TI-FRIS フェロー、FRIS 教員、および事務局が認めた者に付与

2.2 FRIS 先端学際基幹研究部教員成果報告（学際研究促進プログラム採択教員を除く 6 件）

- ✓ 発表時間：10 分間（質疑応答込み、発表 8 分 + 質疑 2 分目安）
- ✓ 発表言語：日本語（+英語まとめ）または英語
- ✓ スライド：日本語または英語（キーワード日本語併記推奨）

2.3 FRIS 学際研究促進プログラム成果報告（1 件）

- ✓ 発表時間：20 分間（質疑応答込み、発表 15 分 + 質疑 5 分目安）
- ✓ 発表言語：日本語（+英語まとめ）または英語
- ✓ スライド：日本語または英語（キーワード日本語併記推奨）

2.4 TI-FRIS フェロー・FRIS 新領域創成研究部教員（採用 2 年目）成果報告（10 件）

- ✓ 発表時間：10 分間（質疑応答込み、発表 8 分 + 質疑 2 分目安）
- ✓ 発表言語：英語
- ✓ スライド：英語（キーワード日本語併記推奨）

2.5 FRIS 学際研究共創プログラム・領域創成研究プログラム（採択 2 年目 = 最終年度）成果報告（9 件）

- ✓ 発表時間：10 分間（質疑応答込み、発表 8 分 + 質疑 2 分目安）
- ✓ 発表言語：日本語（+英語まとめ）または英語
- ✓ スライド：英語（キーワード日本語併記推奨）

成果発表口頭発表形式まとめ

口頭発表対象者	時間	言語	スライド言語
採用 2 年目の TI-FRIS フェロー・FRIS 新領域創成研究部教員	10 分	英語	英語（キーワード日本語併記推奨）
FRIS 先端学際基幹研究部教員（学際研究促進 P 採択教員以外）	10 分	日本語（+英語まとめ）または英語	日本語または英語（キーワード日本語併記推奨）
FRIS 学際研究促進 P 採択教員	20 分	日本語（+英語まとめ）または英語	日本語または英語（キーワード日本語併記推奨）
採択 2 年目の FRIS 学際研究共創・領域創成研究 P 採択者	10 分	日本語（+英語まとめ）または英語	日本語または英語（キーワード日本語併記推奨）

3. ポスター発表

- ✓ 発表タイトル：英語必須、日本語オプション
- ✓ ポスター・発表言語：日本語または英語（キーワードを他方の言語でも併記することを推奨）
- ✓ ポスターサイズ：最大 A0（縦長）
- ✓ 印刷・掲出（1 日目情報交換会までに）・撤収は発表者自身が行う
- ✓ オンサイト参加者のみの発表とし、当日欠席者およびオンライン参加者は発表しない

4. 講演登録

- ✓ 成果発表講演者は登録フォームにて講演登録をする
- ✓ 登録期限：2023 年 12 月 15 日（金）正午
- ✓ フォーム：<https://forms.gle/tnA1nwnbNQbtGrEr9>
- ✓ 注：FRIS 新領域創成研究部教員のうち学際研究共創プログラム・領域創成研究プログラム採択者は、教員成果報告とプログラム成果報告についてそれぞれ 1 件ずつ、計 2 回登録してください。